

第90回日本循環器学会学術集会

ランチョンセミナー10

心房細動患者におけるSAS診療の定着化： 検査導線づくりからCPAP長期管理までの 実践モデル

心房細動（AF）と睡眠時無呼吸症候群（SAS）の関連性は、近年ますます注目されています。特に、SASを適切に診断し治療することは、アブレーション後の再発抑制や長期予後の改善に寄与することが報告されています。本セミナーでは、SASのスクリーニング方法からCPAPの長期継続支援、さらにAF診療への実装まで、実際の臨床現場で役立つポイントをわかりやすくご説明いたします。

※補足：睡眠時無呼吸症候群（SAS）は、睡眠呼吸障害（SDB）と同義です。

販売名：レスメドAirSense11 承認番号：30300BZX00343000 製造販売業者：レスメド株式会社

日時

2026年3月20日（金）
12:30～13:30

会場

福岡国際会議場

第11会場（4階「410」）

座長



葛西 隆敏先生

順天堂大学医学部附属順天堂医院
循環器内科 先任准教授

演者1



「SASスクリーニングから治療継続までを支える医療体制づくり」
—CPAP長期使用を実現する組織的アプローチ—

古田島 正樹先生

順天堂大学医学部附属順天堂医院
睡眠・呼吸障害センター

演者2



「心房細動診療におけるSASマネジメントの実装と成果」
—長期CPAP治療がアブレーション後再発に与える影響—

田中 宣暁先生

桜橋渡辺未来医療病院
心臓・血管センター 内科部長／不整脈科 科長

参加方法

整理券制となります。事前のお申込みいただくか、当日お申込みで参加可能です。

事前申込

- ・事前申込期間：1月26日（月）正午～3月2日（月）17:00 まで（予定）
- ・事前申込みをされた方は、学術集会当日、お申込み済のセミナー番号を印字した参加証が発行されますので、ご入場の際にご提示ください。

当日申込

- ・当日お申込みも可能です。セミナーまたはお申込み可能な数に限りがございますこと予めご了承ください。



共催：第90回日本循環器学会学術集会・レスメド株式会社